

2022年2月28日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

**環境省 第3回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン（環境大臣賞）
「間接金融部門」金賞、「金融サービス部門（証券部門）」銀賞の受賞について**

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規^{かめざわ ひろのり}、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}、以下 三菱UFJ銀行）は、本日発表された第3回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン^[1]（環境大臣賞）において、間接金融部門で金賞を受賞し、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎^{あらかき さぶろう}、以下 三菱UFJモルガン・スタンレー証券）は金融サービス部門（証券部門）で銀賞を受賞いたしました。また、MUFG は情報開示の充実度で一定基準を満たし、環境サステナブル企業部門で「環境サステナブル企業」に選定されました。



三菱UFJ銀行は、クライメイト・トランジション・ファイナンスの分野におけるルール作りに関与するなどの国際的な活動や、人材活用、ガバナンス体制の構築などが評価され、間接金融部門で金賞を受賞しました。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券は、全社横断のESG推進体制の構築や、国内初のトランジションボンドの発行、また事業価値証券化取引を通じた資金調達市場の開拓に取り組んでいる点などが評価され、金融サービス部門(証券部門)で銀賞を受賞しました。

MUFGは自社の存在意義（パーパス）を「世界が進むチカラになる。」と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。MUFGは引き続き、お客さまのESGの取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

[1] 環境省ホームページ：[第3回「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」募集開始について](#)

以上